

進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科
学習支援グループ 令和3年12月17日発行（第212号）

Classroomでも配信しています。

【全年次】

神奈川県立産業技術短期大学校 公募制推薦にて 情報技術科 に 1名合格!

神奈川県立産業技術短期大学校（横浜市旭区）の情報技術科に本校定時制生徒1名が合格しました。該当生徒は「公募制推薦」という制度を活用しました。神奈川県立産業技術短期大学校の場合、公募制推薦であっても数学の筆記試験があります。しかし、推薦制度を活用して校長の推薦を受けることによって一般入試よりも有利に合格を勝ち取ることができます。



（1）興味を持ったきっかけ

合格となった生徒は、7月5日に全校生徒で参加した「施設見学会」で県立産業技術短期大学校を訪れたのをきっかけに進路先として注目をするようになりました。また、その時期からプログラミングに興味を持つようになっていたため、学科としては「情報技術科」に強い関心がありました。

（2）試験対策

「推薦入試」と聞くと、全く試験が無いように勘違いする人がいますが、多くの場合何らかの試験が伴います。そして、県立産業技術短期大学校の場合は数学の試験があります。（産業デザイン科に限っては「数学」または「デッサン」から選択できる）

そこで、夏休み前から試験までのあいだ、毎日のように早くから学校に登校し、担任の先生と一緒に過去問題の勉強に繰り返し取り組みました。かなり入念な試験対策をしたので、本番でもほとんどの問題を解くことができたようです。

(3) 県立産業技術短期大学校に入るメリット

① 2年間をかけて、自分の興味のある分野で専門性を身に付けることができる。

本校の生徒の主な進路先として、県立職業技術校（かなテクカレッジ）があります。ここでは様々なコースがあり、選択の幅が広いのが特徴です。しかし、一部のコースを除いて、多くは6か月から1年間のコースで、もっと時間をかけて学びたいと感じる生徒もいるようです。県立産業技術短期大学校はすべての科で2年間学ぶことができます。

② 経済的なメリット

産業技術短期大学校は公立の職業技術校です。ご家庭の経済的な状況に応じて、入学料や授業料の減免という扱いをうけることもできます。専門学校とは違い、格段に経済的な負担は小さくなります。

(4) 興味のある人は、何度も見学に行ってみよう！

まだ間に合います！ オープンキャンパス 《 今年度最終回 》

令和4年1月30日（日） 10時～12時（受付9時20分～）

必ず事前に申し込みをしてください。申し込み方法は、「ホームページの申込フォーム」または「電話（8時30分～17時15分）」で学生課にお申し込みください。

（学生課 045-363-1232）

【卒業見込みの最終年次生対象】

就職を希望している生徒で就職先未定の皆さんへ

ハローワークでの就職支援

学校斡旋による就職活動は、原則として学校内で完結する仕組みとなっています。しかし、年を越しての就職活動や、一般求人の活用を希望している場合等はハローワークに出向いて活動することがあります。今回は「ハローワーク活用セミナー」の案内です。興味のある生徒は担任の先生か進路担当に申し出てください。

令和4年1月17日（月）・18日（火）・20日（木）

※参加希望者は、上記日程のうち、1日だけ参加してください。

時間 13時30分～17時

場所 ハローワーク川崎北溝ノ口庁舎

最後まで「あきらめない」ことが大切です